

ザンビアの子どもたちの足を守り続けて13年 そごう横浜店 子ども靴下取り 累計20万足達成

そごう・西武では2009年9月より各店に「子ども靴下取りコーナー」を常設。使わなくなった子ども靴をお客さまからお預かりし、国際協力 NGO ジョイセフを通じてザンビア共和国に届けています。この活動で子どもたちの足を寄生虫病や破傷風から守っており、2020年に全店合計100万足を達成いたしました。そごう横浜店においては、本年5月で20万足を達成いたしました。

子ども靴下取りサービス詳細

ご不要になった子ども靴を西武・そごうの各店子ども靴売場にある下取りコーナーへご持参いただくと、下取り1点につき、お買い上げ価格5,000円(税込)ごとに1枚ご使用いただける「500円の割引券」とお引き換えしております。
お客さまからお預かりした子ども靴は、途上国の妊産婦と女性を守る活動をしている国際協力 NGO ジョイセフを通じ、ザンビア共和国に届けられ、子どもたちの足を寄生虫病や破傷風から守っています。 ※西武所沢S.C.、東戸塚S.C.除く



■子ども靴下取りを通じたSDGsの広がり

ザンビア共和国の子どもたちの健康を守る

届けられた靴により、子どもたちの足を破傷風や寄生虫から守り、安心して運動ができるようになっていきます。また、「自分の靴」を汚したくない子どもたちには手足を洗う習慣も身に付き、衛生教育にもつながっています。



ザンビア共和国の妊産婦を守る

子ども靴をもらいに来た母親たちに向け、安全な妊娠・出産についての啓発活動を行っています。また、ジョイセフでは、安全な出産のための待機場所「マタニティハウス」の建設に「子ども靴下取り」の輸送で使われたコンテナを利用しています。

■靴を履いたザンビアの子どもたち。



日本の子どもたちへの教育

ザンビア共和国の現状や物を大切にすることを伝える紙芝居を店頭やホームページでご紹介。また靴をくれた子どもたちには感謝状をお渡しするなど「ものを大切にする心」や「グローバルな視点」を育む良いきっかけ作りとなっています。



ザンビアの子どもたちからのメッセージ

日本から贈られた子ども靴を手にしたザンビアの子どもたちからのメッセージは、特設サイト内でご紹介しております。

特設サイト URL: https://www.sogo-seibu.jp/kodomogutsu_houkoku/

ザンビアの子どもたちからメッセージが届きました。

